

- \*取付ける前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。
- \*この取扱説明書は、いつでも取出して読めるよう大切に保管して下さい。
- \*この商品もしくはこの商品を取付けた車輛を第三者に譲渡する場合は、必ずこの補足説明書とイタリア語の説明書を併せてお渡し下さい。

 <b>681F モノラック用フィッティング</b>	適応車種	商品NO.
	BMW R 1100 S	43341

この度はデイトナ「Givi 681Fモノラック用フィッティング」を、お買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。  
ご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読み下さい。また、取付け前に必ず商品の内容をお確かめ下さい。  
なお、万一お気付きの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談下さい。

## この説明書はイタリア語の取り扱い説明書を補完するものです。

**特徴** この商品は純正のパニアレールを活かすことができ、純正パニアケースと併用が可能です。

**警告** 「身体や生命に危害を及ぼすと予想される事故の防止」のために必要な事項の表示

- 各商品の指定積載上限を必ず守って下さい。1ケースあたりの積載上限は3 kgです。
- 激しいオフロード走行をしないで下さい。
- 公道上に限らず100 km/h以下で走行して下さい。
- 組付け作業には専門知識と技術が必要です。信頼できる販売店にご依頼下さい。  
以上に抵触した場合は、商品の破損や車体の損傷を招くだけでなく、事故を誘発しお客様が重傷を負ったり死亡する可能性があります。  
また第三者の財産や生命を損なう恐れがあります。
- この商品は、記載されている適応車種以外の車種には使用しないで下さい。
- 取付けは確実に行って下さい。また、走行中にネジ部等が緩まないように、所定トルクで確実に締付けて下さい。  
M 6 . . . 1 0 N . m    M 8 . . . 2 0 N . m    ネジロック剤の併用をお勧めします。  
純正パーツの締めつけトルクはビー・エム・ダブリュー(株)発行のサービスマニュアルに従ってください。
- 取付け後、約100 km走行しましたら、各部を点検しネジ部等の増締めを行って下さい。その後は約500 kmごとに必ず点検を行い、同様の増締めを行って下さい。
- 走行中に異常が発生したと思われる場合は、直ちにバイクを安全な場所に停止し、異常箇所を点検して下さい。
- この商品にトップケースを取付けた場合、車輛重量が重くなるためハンドリングが変化します。また、ブレーキの効き具合にも影響します。

**注意** 「デイトナ商品や純正部品、車体の損傷を防止」するための事項の表示

- ケースは別売りとなっております。詳細は総合カタログまたは弊社ホームページをご参照下さい。
- 組付けは取付け手順に従って下さい。
- 組付け作業が終わるまでエンジン始動、走行は行わないで下さい。
- 定期点検を怠ると重大な事故やトラブルの原因となります。必ず実施して下さい。
- この商品をつかんでメインスタンド掛けや車体の取り回しをしないで下さい。破損や変形の可能性があります。

### 塗装に関する注意事項

- \* 基本的に、塗装やメッキ等の表面処理に関するクレームは受け付けておりません。予めご了承下さい。

### 内外装袋の廃棄に関する注意事項

- \* 内外装の袋は焼却してもダイオキシンの発生がないポリエチレンですが、廃棄する際は必ず地域の条例に従って処分をお願い致します。

これらの警告、注意など本紙に記載の事項を無視して発生したいかなる不具合に対しても株式会社デイトナおよびイタリア Givi 社は一切の責任を負いません。

## <組付けはイタリア語の取説をご参照下さい>

### 《組み合わせ例》

- M 2 モノキーベースセット
  - E 5 2 N 9 0 1 F パール黒
  - E 9 6 メタルラック (E 5 2 専用)
- いずれも別売です。





純正パニアレール

はじめにシートを開けパニアレールをいったん取り外します。次にサイドカバーを外します。ブレーキランプの配線をする場合はこのときテールランプアセンブリを外して配線を取り出すとよいでしょう。

当社確認車両は灰/黄が+、茶が-ですが(ブレーキランプ)念のためサービスマニュアルの配線図をご参照の上、ポケットテスタなどを用いてご確認ください。

サイドアームを キャップスクリューM8、平ワッシャM8、前側を ボタンボルトM6、スペーサで留めます。

ここで別売のジョイント、ベースなどをすべて仮組みし、位置を決めたら キャップスクリューのみ規定トルクで本締めします。



ボタンボルトをいったん抜いて スペーサを外します。サイドカバー、純正パニアレールの順に組み付け、ボタンボルトを締めます。スペーサは使用しない。

アッセンブルしたベースを載せ、角度を決めてから 皿ボルトを本締めし キャップスクリュー、小径ワッシャ(ベースセットの付属品) ナイロン付ナットで留めます。位置を確認してから、各部を所定のトルクで本締めし、目隠しキャップを押し込んで完成です。

当社確認車両は '02年式日本仕様です。

年式、仕向け地により細部が異なります。



•この商品は予告なしに仕様を変更する場合があります。また、文中にご紹介した商品についても同様です。

JASDAQ上場企業 証券コード7228

株式会社 **DAYTONA** 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805 \*この用紙は再生紙を使用しています

本書の記載内容の一部または全部を無断転載することを禁ず。デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、0120-60-4955まで。  
営業時間 平日 午前9:00~午後6:00

URL 総合<http://www.daytona.co.jp>

GIVI専用<http://www.givi-jp.com>